

新しい組織に関する金子メモ（たたき台）

Ⅰ 新組織のグランドデザインを描くに当たっての考慮要因

1 基本コンセプト

中間とりまとめで提示した8項目および内部調査結果を基に、グランドデザインの基本コンセプトに基づいて新しい組織のグランドデザインを描く。

2 新組織の業務範囲

新しい組織が担う業務範囲は以下の動きにより大きく影響を受けることを考慮して、グランドデザインを描く。

(1) 医療・年金の分離

社会保険庁が行っている政府管掌健康保険業務に関しては、現在、社会保障審議会において、保険者組織の形態も含め、制度の基本的見直しが検討されている。すでに平成15年3月28日閣議決定（健康保険法等の一部を改正する法律附則第2条第2項の規定に基づく基本方針）において、

- ・事業運営の効率性等を考慮しつつ、財政運営は、基本的には、都道府県を単位としたものとする。
- ・被保険者等の意見を反映した自主性・自律性のある保険運営が行われるような仕組みについて検討する。

こととされ、検討が進められている。

政管健保部門の組織の在り方については、こうした議論を踏まえるとともに、年金部門から分離される可能性も視野に入れる必要がある。

(2) 関連事業の切り離し

関連事業、いわゆる福祉事業に関しては福祉施設の売却等を行うことが決定され、その受け皿として、独立行政法人を設置することが予定されている。

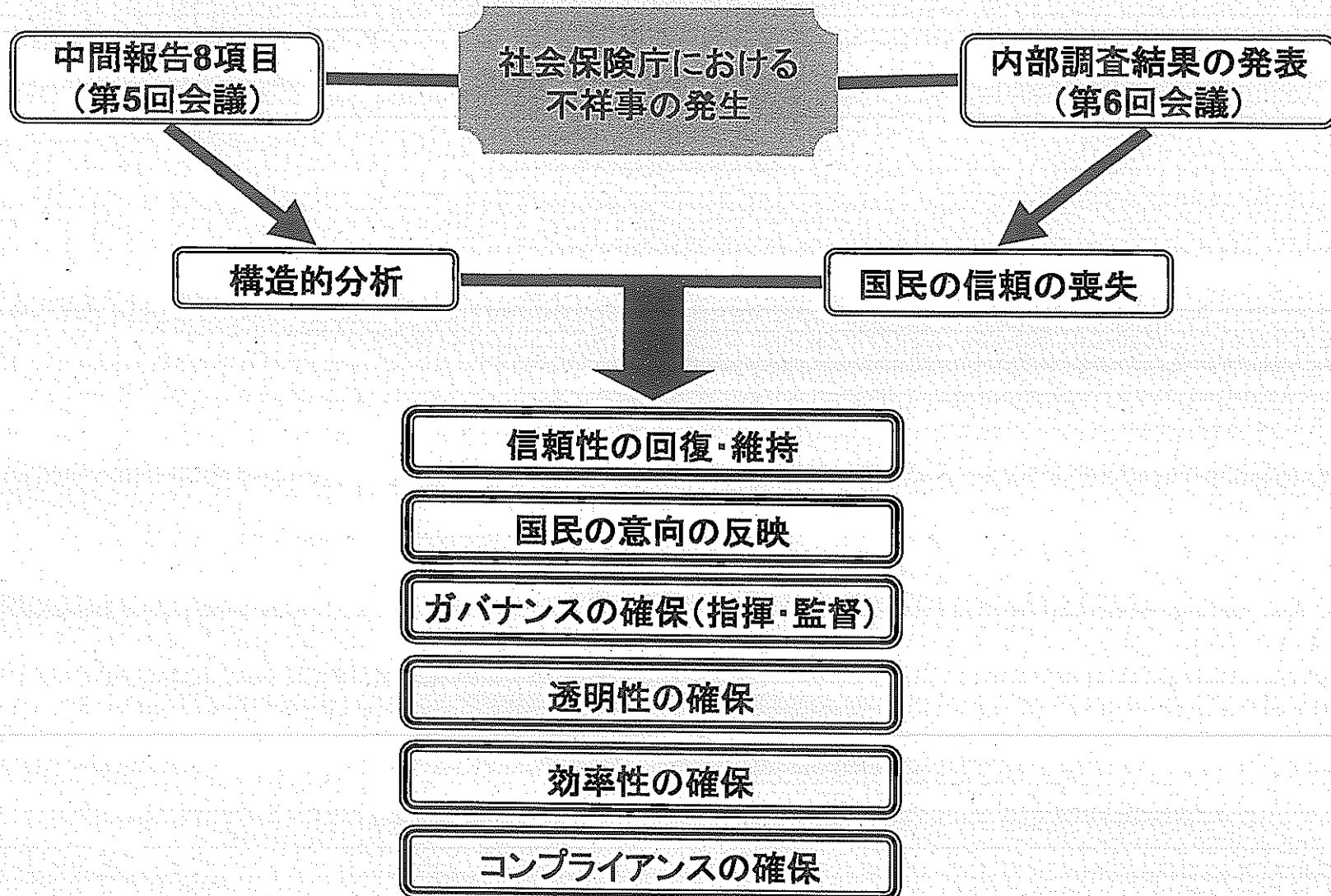
(3) 民間で実施可能な事業の外部委託

民間で行える事業に関しては、原則として外部委託を行うこととされており、外部委託が大幅に拡大することが予定されている。

(4) 組織のスリム化

(2)、(3)等により組織のスリム化、合理化が実現される。

## II 新しい組織の基本コンセプト



### Ⅲ 基本コンセプトに基づく新組織の枠組み

- 1 新組織は、厚生労働省が企画立案する社会保険制度についての業務運営を行い、そのプロセスおよび結果について毎年度、厚生労働省に報告する。  
また、業務運営上の観点から、制度の改善が必要であると認められた場合には、厚生労働省に対し提言を行う。
- 2 新組織は、基本コンセプトを実現するために、組織の基本的機能である「意思決定機能」について、国民の意向を反映する形で強化し、業務執行に対する指揮・監督の徹底を図り、内部統制（ガバナンス）を確立する。  
こうした枠組みの下で、「意思決定機能」の具体的な在り方について、どのように考えるべきか。
- 3 「業務執行機能」について、中央・地方を通じた内部統制（ガバナンス）の強化、効率的な事業の実施等の観点から、地方組織の見直しをはじめ、その具体的な在り方について、どのように考えるべきか。
- 4 「監査機能」について、組織内において分離して、「会計監査」、「業務監査」および「個人情報管理監査」を常時行い、随時、改善意見を提出する。また、各年度の「監査報告書」を作成・公表する。  
こうした枠組みの下で、「監査機能」の具体的な在り方について、どのように考えるべきか。